

新潟県中越地震の斜面複合災害のモニタリングに関する研究
—メカニズム、維持管理、景観、生態系、廃棄物等の総合的斜面工学からの検討—

第1回打合せ

日時：平成18年3月3日

場所：土木学会 会議室

議題

1. はじめに
2. 目次案の検討
3. 報告書の書式, ページ数, 表紙, 印刷等の検討
4. 成果の公表方法と今後のスケジュール
5. その他
6. 次回

(資料) メーリングリストより抜粋

■報告書の書式等

- ・土木学会の重点研究の報告書
<http://www.jsce.or.jp/library/page/juhten/index.html>
- ・土木学会論文集の書式に統一する.
- ・文章の最後に括弧書きで著者名を記載 → 検討

■報告書の印刷

ウェブでの報告書公開以外に, 報告書のカラー印刷

- ・A4版約70ページ(両面, そのうちカラー約20ページ, くるみ製本), 500部印刷.
- ・予算が限られているので, もしページ数が増えたら部数やカラーページ等を減らす.
- ・500部印刷した報告書は, 関係機関に配布
- ・5月11日開催予定の斜面一般書の講習会や, 土木学会全国大会(9月20日~22日, 立命館大学), その他催し物でも配布

■各章の責任編集

1. はじめに(後藤)
2. 新潟県中越地震の概要(稲垣副委員長)
3. 斜面崩壊(後藤)
4. 景観と斜面災害(中野委員)
5. 生態系と斜面災害(佐々木(寧)委員)
6. 斜面と災害廃棄物(大野幹事)
7. 斜面災害の復興計画と対策案(中濃委員)
8. 斜面災害の長期モニタリング計画(大野幹事)